

# 木更津市地域自立支援協議会 権利擁護部会

## 令和7年度活動結果報告書

令和8年3月5日

木更津市地域自立支援協議会  
会長 野中道男様

権利擁護部会長 春井 由貴  
(他 部会員12名)

当部会の活動経過について、下記のとおり報告いたします。

### 記

#### 1. 部会設置目的

障害者虐待防止法に基づく18歳以上65歳未満の障がいのある方を対象に虐待等人権侵害事案への対応、金銭管理や契約などの経済活動の支援、衣食住等日常生活のなかの自己決定の保障等、障がいのある方が地域で暮らす基盤を構築することを目的とする。

#### 2. 令和7年度の活動計画

##### (1)啓蒙活動

幼児や児童を対象とし、啓蒙活動をどのように行っていくか、具体的な内容、方法を協議し、活動を行う。

当事者目線の防災マニュアルについて周知を行う。

##### (2)障害者差別解消支援地域協議会としての事例検討

各部会員が事例を持ち寄り、意見交換を行う。また、吾妻公園文化芸術施設周辺の整備に伴うバリアフリーに関して意見交換を行う。

##### (3)「第6次きさらづ障がい者プラン」の進捗管理を行うとともに「第7次きさらづ障がい者プラン」作成について検討を行う。

#### 3. 部会活動経過

第1回 日時:令和7年5月21日(水)14時～15時30分

概要:今年度の活動内容について

木更津デザイン版ヘルプマークの作成について

「第7次きさらづ障がい者プラン」作成に向けたアンケートについて

第2回 日時:令和7年7月16日(水)14時～15時30分

概要:障がい者週間イベント「キッズ福祉体験」の実施内容について

当事者目線の防災マニュアル、ホームページ掲載内容について

吾妻公園文化芸術施設建設における障がい者等の利用に配慮した設備整備に関する要望書の提出について(報告)

第3回 日時:令和7年9月3日(水)14時~15時30分

概要:障がい者週間イベント「キッズ福祉体験」のレイアウト案、内容の詳細について  
啓発資料「障がいや難病を抱える方への配慮の仕方」への改善について

第4回 日時:令和7年11月19日(水)14時~16時

概要:事例検討「施設従事者による経済的虐待」  
障がい者週間イベント「キッズ福祉体験」当日の部会員の配置について  
啓発資料「障がいや難病を抱える方への配慮の仕方」の改善について

啓蒙活動(障がい者週間イベント)

日時:令和7年12月7日(日)10時~15時

場所:イオンモール木更津 2階サウスブリッジB

内容:「キッズ福祉体験」

ユニバーサルデザイン商品の展示・体験、手話体験、点字体験

結果:来場者179人、うち、子ども117人

第5回 日時:令和8年1月21日(水)14時~15時45分

概要:障がい者週間イベントの振り返り、今年度の振り返り、来年度の活動について

#### 4. 令和7年度活動結果

##### (1)啓蒙活動について

本年度の啓発活動においては、イベントの目的が昨年度よりも明確化され、より適した会場を確保できたことで、1階で実施されたイベントとのタイアップも実現した。これにより、部会活動の認知向上および参加者との接点拡大に一定の効果が見られた。

また、会議体としての通常活動に加え、イベントを通じて部会員同士の交流が活発化し、内部の結束が強まるという副次的な効果も確認された。こうした観点からも、本活動は引き続き継続していくことが望ましいと判断する。

イベントにおいて防災に関する周知も実施したかったが、十分な検討時間を確保できず、取り組みが限定的となった。来年度は、早い段階から企画・検討を進め、啓発内容の充実と効果的な情報発信につなげていく必要がある。

##### (2)障害者差別解消支援地域協議会としての事例検討について

市へ寄せられた虐待通告事例について、個人情報を除いた形で事例検討を実施した。これにより、市の対応の流れを振り返り、現行の課題や改善点を共有することができた。今後の支援体制の質向上に有効な機会となった。

##### (3)第6次障がい者プランの進捗管理について

「障がい者週間イベント」にて、体験をとおして、障がいへの理解・差別解消について啓蒙活動を実施した。

##### (4)その他

安心安全部会と統合してからの1年間、双方が取り組んできたテーマをどのように調整し、効果的に融合していくかが大きな課題であった。引き続き、両部会の強みを生かしながら、より一体的な活動につなげていく必要がある。

# 木更津市地域自立支援協議会 居住支援部会

## 令和7年度活動結果報告書

令和8年3月5日

木更津市地域自立支援協議会  
会長 野中道男様

居住支援部会長 田中 久美

子

(他 部会員 9名)

当部会の活動経過について、下記のとおり報告いたします。

記

### 1. 部会設置目的

障がい者の重度化・高齢化や「親亡き後」を見据えた地域生活支援拠点等の整備、施設・病院からの地域移行に関する課題・問題の検証と解決策の検討及び相談、体験の機会、緊急時対の対応等におけるシステムの構築を目的とする。

### 2. 令和7年度活動計画

(1) 地域生活支援拠点の推進、機能の充実を図る。

(君津圏域他市とも進捗状況等について情報共有する)

(2) 日中サービス支援型共同生活援助(グループホーム)に対して部会員が訪問し、適切な評価・助言等を行う。

(3)「第6次きさらづ障がい者プラン」の進捗管理を行うとともに「第7次きさらづ障がい者プラン」に向けた検討を行う。

### 3. 部会活動経過

第1回 日時:令和7年4月17日(木)午前10時~11時00分

概要:今年度活動計画について

地域生活支援拠点等整備事業に関する研修会実施についての検討

日中サービス支援型共同生活援助の評価の日程調整について

木更津デザイン版ヘルプマークの作成について

「第7次きさらづ障がい者プラン」作成に向けたアンケートについて

#### 現地調査

① 株式会社 INNOVELHEALTHCARE グループホームイノベル木更津貝渕  
生活介護イノベル木更津貝渕

日時:令和7年5月14日(水)午前10時~午前12時

第2回 日時:令和7年6月19日(木)午前10時~11時40分

概要:GHイノベル木更津貝淵・生活介護イノベル木更津貝淵の評価結果について  
地域生活支援拠点等整備事業に関する研修会実施についての検討  
現地調査の日程等調整

評価対象事業者 ①社会福祉法人柵の郷  
②特定非営利活動法人新祐会  
③株式会社 INNOVELHEALTHCARE

現地調査

① 社会福祉法人柵の郷 ラ・メール木更津、パークテラスⅢ(GH)、パークテラスⅧ(生活介護)

日時:令和7年8月28日(木)午前10時~12時15分

② 特定非営利活動法人新祐会 万石の家

日時:令和7年9月4日(木)午前10時~12時

③ 株式会社 INNOVELHEALTHCARE グループホームイノベル木更津桜井新町

日時:令和7年9月10日(水)午前10時~12時

第3回 日時:令和7年9月18日(木)午前10時~11時10分

概要:日中サービス支援型グループホームの評価について  
現地調査結果の共有・評価結果の作成  
地域生活支援拠点等整備事業に関する研修会について  
研修会講師の選定と近隣市について情報共有

第4回 日時:令和7年11月20日(木)午前9時30分~10時20分

概要:地域生活支援拠点等整備事業に関する研修会について  
研修会テーマの選定・研修会講師に対する事前質問について  
地域生活支援拠点等整備事業に関するワーキンググループの検討

第5回 日時:令和8年1月29日(木)午後1時30分~午後3時50分

概要:地域生活支援拠点等整備事業に関する研修会  
テーマ:拠点コーディネーター配置による地域支援体制の変化  
講師 市原市役所 障がい者支援課 係長 黒須 武士様  
鎌ヶ谷市役所 障がい福祉課 庶務係長 高橋 奈帆子様  
鎌ヶ谷市基幹相談支援センターえがお  
センター長 渡辺 恵美子様、相談員 坂巻 美佳様

第6回 日時:令和8年2月19日(木)午前10時~

今年度の活動総括について  
次年度の活動について(日中サービス支援型共同生活援助の評価、地域生活支援拠点等整備事業に関するワーキンググループの活動メンバー・内容等)

#### 4. 令和7年度活動結果

##### (1) 日中サービス支援型共同生活援助について

上記3法人について現地調査・評価を実施した。令和7年3月に株式会社恵が運営していた共同生活援助について、株式会社 INNOVELHEALTHCARE が事業継承したことにより、継承後2か月後の様子を確認することを目的に5月、同法人の別の施設について9月に2回訪問を実施した。

社会福祉法人柊の郷については、今年度新規に共同生活援助施設と同一敷地内に生活介護事業所を立ち上げることから、生活介護事業所にも現地調査を実施した。

各施設での調査結果を部会で共有し、報告書を作成し課題について助言を行った。

##### (2) 地域生活支援拠点等の整備について

基幹相談支援センターを一部委託している市原市と人口規模が近い鎌ヶ谷市を講師に招き、研修会を実施した。各市の事業開始までのあゆみや拠点コーディネーターの役割、その他現在の課題等について学ぶ機会となった。今回の研修を参考にし、来年度からワーキンググループを作成し、具体的な事業運用について検討したい。

##### (3) 第6次きさらづ障がい者プランの進捗管理、第7次きさらづ障がい者プランに向けた検討について

地域生活支援拠点等整備事業についての検討を行う中で、地域の課題についての意見交換を行った。

# 木更津市地域自立支援協議会 啓発交流部会

## 令和7年度活動結果報告書

令和8年3月5日

木更津市地域自立支援協議会  
会長 野中道男様

啓発交流部会長 筒井 啓介  
(他 部会員 6名)

当部会の活動経過について、下記のとおり報告いたします。

### 記

#### 1. 部会設置目的

障がいのあるなしに関わらず、誰もが自分らしく生きることのできる「共生のまち」を目指し、障がいへの理解を促進するため、障がいのある方やその家族等の活動を積極的に支援し、併せて、地域自立支援協議会等における広報活動を充実させ、市民への理解を深めることを目的とする。

#### 2. 令和7年度の活動計画

- (1)障害者週間に合せたイベントを企画・実施するとともに、その中でヘルプマークやバリアフリー・ユニバーサルデザインについての啓発活動について検討する。
- (2)ふくしフェスタ2025の企画・運営に関して、意見交換を行う。
- (2)「第6次きさらづ障がい者プラン」の進捗管理を行うとともに、「第7次きさらづ障がい者プラン」に向けた検討を行う。

#### 3. 部会活動経過

第1回 日時:令和7年5月16日(金)10時~11時30分

概要:令和7年度活動計画(案)について

バリアフリーマップ等の活用について

木更津デザイン版ヘルプマークの作成について

「第7次きさらづ障がい者プラン」作成に向けたアンケートについて

ふくしフェスタ2025について

第2回 日時:令和7年8月1日(金)10時30分~11時30分

概要:障害者週間の啓発活動について(実施内容、権利擁護部会との協力体制、レイアウト等の検討)

ヘルプマークの周知について

ふくしフェスタ2025実施後の報告

第3回 日時:令和7年11月7日(金)10時30分~11時40分

概要:障害者週間の啓発活動について(レイアウト、当日の注意事項、チラシ内容等)

の検討)

市オリジナルのヘルプマークについて(ヘルプシールの検討)

イベント 日時:令和7年12月7日(日)10時~15時

場所:イオンモール木更津 1階サウスアトリウム

内容:「障がい者支援施設販売会」

障がい者支援施設による販売・展示、障がい者スポーツの展示

ヘルプマーク・ヘルプカードの展示・紹介

結果:出店事業所11か所、来場者 1,053 人、売上 554,370 円

(参考:令和6年度)

出店事業所11か所、来場者 1,126 人、売上 587,540 円

第4回 日時:令和8年1月19日(金)10時30分~11時40分

概要:今年度の活動総括について(イベントの振り返り)

次年度の活動について(イベントの継続実施、ヘルプシールについての検討、

精神保健の当事者研究全国大会への協力)

部会員の増員について

#### 4. 令和7年度活動結果

##### (1)啓発活動

障がい者イベントについて、権利擁護部会の「キッズ福祉体験」と同時開催し、周知啓発活動を行うことで、多くの人々が来場した。

##### (2)ふくしフェスタ2025について

イベントの企画・運営に関して協議したことを、実行委員会に対し助言を行った。

##### (3)第6次障がい者プランの進捗管理について

バリアフリー・ユニバーサルデザインや市オリジナルのヘルプマーク(ヘルプシール)のデザイン・周知方法について協議した。

# ふくしフェスタ 2025 報告

令和 7 年 7 月 29 日(火曜日)に市民総合福祉会館において、君津地域四市の就労支援事業所ならびに生活介護事業所が一堂に会する「ふくしフェスタ 2025」を開催しました。

当日は特別支援学校に通っている生徒やその家族、福祉サービスについて知りたい方など、約 300 人の方にお越しいただきました。障がいのある方の就労や生活支援の現場の紹介や、実際の作業内容や製品販売、事業所スタッフとの交流などを通じて、支援の現状や可能性について楽しく理解して頂ける機会となりました。

## ◆ 参加事業所(生活介護部門) 13 事業所

hanahaco、のぞみワークショップ、ふる里学舎潮見、ふる里学舎蔵波、湊ひかり学園、上総喜望の郷、ピッチーの丘、生活介護事業所 ラ・ポーズ、ひるがお北子安、木更津中郷丸、かんてら、大久保学園代宿地域支援センター 第二けやき、すまいるリハビリサービス株式会社

## ◆ 参加事業所(就労支援部門) 25 事業所

チャレンジドジャパン木更津センター、アビリティーズジャスコ木更津センター、りすの家、hanahaco、地域作業所 hana、約束の叶、一粒舎、コーヒーロースタリーBE ME、mele'a、八天堂きさらづ、アレッタ、総活躍君津、たびだちの村・ふれあい通り、約束の樹、ONEGAME 君津子安、SUNRiZE、みらいの笑顔、自立訓練ベルテール ecole、コッパ、社会福祉法人さつき会、約束の樹きのこ村、AlonAlon オーキッドガーデン、望みの門新生舎、シェーネ・ルフト就労支援センター シェーネ・シュレー、地域作業所和楽



# 木更津市地域自立支援協議会 就労・生活支援部会

## 令和7年度活動結果報告書

令和8年3月5日

木更津市地域自立支援協議会  
会長 野中道男様

就労・生活支援部会長 尾高 亮祐  
(他 部会員 12名)

当部会の活動経過について、下記のとおり報告いたします。

### 記

#### 1. 部会設置目的

障がいのある方の「働きたい」「傍楽きたい」を応援し、「暮らしの中の余暇の充実」に向けた企画づくりを行う就労生活の支援を目的とする。

#### 2. 令和7年度の活動計画

- (1)就労支援システムの確立に向けて様々な種類の事業所、企業を見学し、情報収集を行う。
- (2)「第6次きさらづ障がい者プラン」の進捗管理を行う。

#### 3. 部会活動経過

第1回 日時:令和7年6月4日(水)10時~11時30分

概要:令和7年度活動計画について(事前に取り組要望のアンケートを実施)

木更津デザイン版ヘルプマークの作成について

第7次きさらづ障がい者プランのアンケートについて

第2回 日時:令和7年7月24日(木)10時~15時30分

概要:事業所見学

(1)あゆみ会作業所(就労継続支援 B 型)

あゆみ会グループホーム

(2)hanahaco(就労継続支援 B 型、生活介護)

第3回 日時:令和7年9月 26 日(金)10時~12 時

概要:就労体験システムの確立が困難な状況について(対応方針の検討)

第4回 日時:令和7年12月9日(火)14時~16時

概要:福祉サービス説明会(仮)の企画内容について

第5回 日時:令和8年2月9日(月)10時~11時30分

概要:福祉サービス説明会(仮)の企画内容、周知チラシについて

#### 4. 令和 7 年度活動結果

##### (1) 就労支援システムの確立に向けた事業所、企業見学による情報収集

就労体験システムの確立を目指して検討を進めてきたが、体験を受け入れてくれる企業の確保、体験者をどこが募集・選定するかといった体制面の整理、さらに保険加入の扱いなど、解決すべき課題が多く、システムとして形にするまで相当の時間を要する見通しとなった。

このため、まずは「就労体験に行く前の段階として、どのような仕事やサービスがあるのかを知ってもらう機会」を提供することが現実的と判断し、説明会の実施を検討するに至った。

##### (2) 第6次きさらづ障がい者プランの進捗管理について

第6次きさらづ障がい者プランにおける「就労の支援と就労の場の拡充」に掲げている各施策の実現に向け、今後とも取り組んでいく。

# 木更津市地域自立支援協議会 こども部会

## 令和7年度活動結果報告書

令和8年3月5日

木更津市地域自立支援協議会  
会長 野中道男様

こども部会長 中頭 賢志郎  
(他 部会員 16名)

当部会の活動結果について、下記のとおり報告いたします。

### 記

#### 1. 部会設置目的

「発達に不安がある」、「日常生活に困難がある」乳幼児に対して、早期発見、早期療育を基本に、継続的かつ円滑な支援の実施が可能となるシステムの構築を目的とする。

#### 2. 令和7年度の活動計画

- (1) ライフサポートファイルの活用に関する検討を行う。
- (2) 医療的ケア児等における地域課題の解決に向け、「君津圏域医療的ケア児等支援協議会」の活動と連動し、対応策等の検討を実施する。
- (3) 災害時の対応や医療的ケア児に関する基礎知識を習得するとともに、危機管理課と連携して避難計画作成の取組を広げるため、支援者への周知・理解促進を図る。
- (4) 「第6次きさらづ障がい者プラン」の進捗管理を行うとともに「第7次きさらづ障がい者プラン」に向けた検討を行う。

#### 3. 部会活動経過

第1回 日時: 令和7年5月28日(水)15時

概要: 部会長・副部会長の選任

令和6年度活動実績報告今年度活動計画の検討

本市における災害時の対応について

今年度活動計画の検討

第2回 日時: 令和7年8月19日(火)14時

概要: 本市における地域防災計画及び避難行動要支援者避難支援プランについて  
研修会「児童福祉支援者のための医療的ケア児等災害支援～現場で活かす

“つなぐ力”～」

講師 石田 智己 医師

木更津市子ども・子育て会議委員について

第3回 日時: 令和7年11月28日(金)14時

概要: 研修会の報告及び次年度の研修内容について

君津圏域医療的ケア児等支援協議会進捗について  
ライフサポートファイルについて

第4回 日時:令和8年2月27日(金)書面会議

概要:第3回こども部会会議報告

災害時における情報発信・安否確認等のシステムについて

要配慮者利用施設における避難確保計画の作成等について(木更津市)

#### 4. 令和7年度活動結果

##### (1)ライフサポートファイルの活用検討

令和6年度に記載内容を見直した。これらの改善点を反映した新様式の運用を開始し、その活用状況や課題について検証を進めた。また、利用者および支援者双方の利便性向上を目的として、記載内容や運用のしやすさに関する意見を継続的に収集していくこととした。

##### (2)医療的ケア児等における地域課題の検討

- ・医療的ケア児等災害支援についての研修会を開催した。(参加者31名)
- ・君津圏域医療的ケア児等支援協議会防災部会の進捗を報告した。

##### (3)災害時の対応に関する研修

支援者からは、災害対応の重要性や医療的ケア児支援に対する認識が高まったとの意見が寄せられた。また、災害時に自分たちが果たすべき役割について考えるきっかけになったことや、平時から関係機関同士の横のつながりを構築し、協力して対応していきたいとの声があった。さらに、情報収集や連絡手段において、システムの活用可能性を検討したいという意見もみられた。

##### (4)第6次きさらづ障がい者プランの進捗管理、第7次きさらづ障がい者プランに向けた検討について

基本施策である「健やかな成長を支援するまちづくり」の推進のため、ライフサポートファイルを始めとした取組みについて検討した。